



学校だより



1 学期も終盤です！

校庭や校舎の柱の陰に、スズメや
シジュウカラが巣を作り巣立っていました。

校長 川崎 淳子

早いもので、1 学期も終盤を迎えました。保護者の皆様におかれましては、いつも本校の教育活動への御理解と御協力をありがとうございます。6 月は、梅雨らしい空模様の日が続く一方で、真夏を思わせる暑さの日もあり、生徒たちは天候や気温の変化を感じながら学校生活を送っています。そのような中でも、日々の学習に加え、水泳指導や校外での学習、進路に向けた取組など、それぞれの学年で充実した教育活動が進められています。生徒たちが一つ一つの経験を重ねながら、自分らしく力を伸ばしている姿を大変嬉しく感じています。

これから学期末に向けて、学校では学習や生活のまとめを行い、2 学期につながる準備を進めてまいります。暑さが一段と厳しくなる時期でもありますので、十分な睡眠、朝食、水分補給など、基本的な生活リズムを整えることがとても大切です。御家庭におかれましても、体調管理への御協力をお願いいたします。また、登下校時の暑さ対策や安全確認についても、改めてお子様と一緒に御確認ください。1 学期の締めくくりを安心して迎えられるよう、学校と家庭が力を合わせて生徒たちを支えていきたいと考えております。

さて、本校のシンボルでもある桜の木についてです。本校の桜は、大田ろう学校時代に植樹されたもので、樹齢60 年近くになります。毎年、満開の桜で卒業や入学を祝ってくれていますが、幹の傾きや枝が折れるなど、倒木の不安も感じられるようになってきました。東京都から樹木医を呼び、これから診断を受ける予定です。危険を感じる箇所には、生徒が立ち入れないように △ コーンやトラテープで囲いをしていますが、来校の際には御注意ください。樹木医の診断結果については、またお知らせいたします。

1 学期の残りの日々もあと少しですが、生徒たちの「できた」、「わかった」、「やってみよう」という気持ちを大切に、教職員一同努めてまいります。引き続き、どうぞよろしくお願いいたします。